

普天間高校に関わる全ての人を応援するマガジン



TSUNAGU

Futenma

VOL. 05

2025.12

TAKE FREE

【巻頭特集】

普天間高校売店お別れ会開催

普天間高校「文化祭」潜入しました。

1年1組Eグループが取り組んだ「総合探究活動」をご紹介します！

普天間高校卒業生の「今」

海外で暮らす

Regular Column





こんにちは！

TSUNAGU 普天間です

私たちは「普天間高校に関わるすべての人のプラットフォーム」をテーマに活動しています。

母校である普天間高校を中心とし在校生や卒業生、地域を繋ぎ、チャレンジを支援する新しい形「母校型コミュニティ」の発展を目指します。

将来的には母校やその地域が活性化し、地域創生に繋がっていきます。

このマガジンには、普天間高校に関わる人々の相互支援へつなげる為に、主に卒業生の仕事や夢を紹介したり、普天間高校のイベントや海外に住む卒業生の暮らしについて紹介しています。

「在校生」には、「色々な仕事や夢を知る」きっかけに。
「卒業生」には、「様々な年代の同志を作る」きっかけに。
「地域の皆さま」には、「より普天間を好きになっていただく」きっかけに。

このマガジンがきっかけとなり、ひとつでも多くの「人」と「人」との「繋がり」が生み出せますように・・・

TSUNAGU 普天間 運営代表



島袋 隼人



高橋 陽



米村 高明



大城 和人

マガジン創刊メンバー 仲本 大樹・仲眞 拓也

TSUNAGU 普天間

活動理念

わたし達の目的

わたし達は何のために存在しているのか
・ 普天間高校に関わる「人」と「人」を TSUNAGU。

わたし達の将来の姿

わたし達はどこに行こうとしているのか
・ 普天間高校に関わる人々が集まり、自由に夢やアイデアを共有し、実現できるコミュニティを作る。

わたし達の価値観

わたし達は何を大切に考えるか
・ 普天間高校で過ごした楽しい時間の続きを実現する。
・ TSUNAGU 普天間の活動に共感し共に活動する仲間が増え続けるよう、発信や行動を続ける。
・ 普天間高校に関わる人と「経験」「思い出」「感動」を創りあげる喜びを大切に前進する。

TSUNAGU 普天間

ロゴマーク



TSUNAGU FUTENMA の頭文字 T と F を使ってデザインされたロゴ。普天間高校の制服のイメージで「セーラー服のネイビー」「ネクタイのワインカラー」「学ランのブラック」「ボタンの金（イエロー）」を使用した配色となっている。
ロゴ制作・・・Yoh 様

TSUNAGU普天間 活動年表

| | |
|-----------|--|
| 2020年 8月 | TSUNAGU普天間 発足 |
| 2022年 5月 | フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」創刊号発刊 |
| 2022年 6月 | 3日、フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」創刊号発刊パーティーを開催 |
| 2022年 6月 | 11日フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」を普天間高校へ寄贈 |
| 2022年 7月 | 20日、TSUNAGU普天間カイギVOL. 00を開催 |
| 2022年 8月 | 21日、フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」発刊イベント開催 |
| 2022年 12月 | フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」第2号発刊 |
| 2023年 2月 | 『在校生に向けてのエール!TSUNAGU普天間 横断幕』が完成。 |
| 2023年 3月 | フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」制作事業が 宜野湾市地域づくり推進事業として内定。助成金の交付。 |
| 2023年 7月 | 普天間高校同窓会発行の『並松』にTSUNAGU普天間の活動が掲載。 |
| 2023年 10月 | フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」第3号発刊 |
| 2024年 5月 | 4日、上原拓さんトークイベント feat.TSUNAGU FUTENMA@ジュンク堂那覇店 |
| 2024年 5月 | 15日、普天間高校の講義「総合的な探究の時間」にパネルゲストとして参加 |
| 2024年 10月 | 18日、普天間会参加 |
| 2024年 10月 | 19日、FM宜野湾開局9周年特別番組出演「普天間高校卒業生大同窓会」 |
| 2024年 12月 | フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」第4号発刊 |
| 2025年 3月 | 普天間高校売店イベント開催 |
| 2025年 8月 | 点心Tシャツ第一弾販売 |
| 2025年 10月 | 普天間会参加 いすのきフェスティバル出店 |
| 2026年以降 | 引き続き、普天間高校に関わる全ての方を繋げていくために、イベントの企画や マガジンの発刊を継続して活動していきます! 応援よろしくお願いいたします! |

いつも私たちの活動や取り組みを 応援していただきありがとうございます!

TSUNAGU普天間の活動は、皆さまからお寄せいただいた広告協賛・協賛金によって支えられております。

いただきましたご支援はTSUNAGU普天間のマガジン制作、及びイベント等の活動に使わせていただきます。私どもの活動にご賛同いただき、何卒ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

詳しくは、P31をご確認お願いいたします。

TSUNAGU普天間 SNS

Facebook & Instagram & 公式LINE
＼フォローよろしくお願いします!／



公式WEBサイト

<https://tsunagu-futenma.com/>



TSUNAGU FUTENMA

マガジン制作にご協力いただき 心より感謝申し上げます

特集ページ

これまで売店でお勤めされた皆さん
普天間高校 学生の皆さま / 普天間高校 1年1組の皆さま

ページオーナー

渡慶次 順太 様 / 元永 和哉 様 / 荻堂 盛之佑 様 / 金城 実夢 様
金城 史隼 様 / 仲地 真由美 様 / 志良堂 幸次 様
金城(名呉) 綾乃 様 / 請舩 亮太郎 様

海外で暮らす

金城 拓真 様

プレゼント協賛

YOMITAN LAZOR CLUB 様

活動資金支援者様

又吉 盛彦 様 / 普天間会の皆さま
比屋根 百合子 様 / 比嘉 ルリ子 様 / 川邊 恵美子 様 / 27期生の皆さま
宮平 守正 様 / 大普天間会の皆さま
普天間高校33期生同期会の皆さま / 奥山 健二 様
売店のおばちゃん達へのプレゼント代を寄付していただいた皆さま

広告協賛

セコム琉球株式会社 様 / 琉海ロジスティクス株式会社 様
ヘヤーサロンパール 様 / 株式会社設備技研 様 / 有限会社リフォーム施工 様
株式会社屋部土建 様 / 宜野湾スポーツ接骨院 様
なごみキッチン 様 / じゃばな 様 / チセデザイン 様

表紙 & TSUNAGU 普天間 写真提供

内海 昂 様

(掲載名は全て順不同)

Contents

TSUNAGU FUTENMA 5th issue No.005

December.2025

02. TSUNAGU 普天間について

04. Thank's

05. 目次

06. [巻頭特集]

ありがとう!さようなら!「売店」お別れ会

08. [巻頭特集]

第20回 普天間高等学校「文化祭」

10. [巻頭特集]

1年1組Eグループが取り組んだ「総合探究活動」をご紹介します!

普天間高校卒業生の「今」

- | | |
|-----------------------|-----------------------------------|
| 12. Junta Tokeshi | 沖縄県立中部農林高校 高校教諭(情報科) |
| 13. Kazuya Motonaga | 株式会社スーパーアングギー 代表取締役 |
| 14. Seinosuke Ogido | イラストレーター・アニメーター |
| 15. Miyu Kinjo | 株式会社沖縄タイムス社 事業局企画事業部 |
| 16. Fumito Kinjo | MERIVAS MOTOBU、ErgoFit etc. 個人事業主 |
| 17. Mayumi Nakachi | 普天満写真館 |
| 18. Kouji Shiradou | 合同会社Life Free 代表社員 |
| 19. Ayano Kinjo(Nago) | 75music(ナゴミュージック) |
| 20. Ryotaro Ukemasu | 琉球大学病院 看護師長 |

Column

21. 読者プレゼントのご紹介と応募について
23. 2025年大普天間会に参加いたしました

海外で暮らす

24. Takuma Kinjo / Africa アフリカ各国

Column

26. FMぎのわん9周年特別企画 FMぎのわん×TSUNAGU 普天間
特別2時間生放送「普天間高校卒業生大同窓会!」
30. 編集後記
31. Next Issue

読者プレゼント

今回は、LAZOR SEA RESORT内
YOMITAN LAZOR CLUB様より
ご協賛いただきました!

詳しくは、P21をご確認ください。
たくさんのご応募をお待ちしております。



発行元 TSUNAGU 普天間

デザイン VIOLALILA

連絡先 202008tsunagu@gmail.com

WEBサイト <https://tsunagu-futenma.com>

発行日 2025年12月

※ 本誌掲載の写真、文章などを許可なく無断で転写および転載することを固く禁じます。

※ 掲載した内容は、2025年12月時点のものと
なります。情報が変更となる場合がありますので、
ご利用の際には事前にご自身で各所へご
確認ください。



——ありがとう!さようなら!—— 「売店」お別れ会

2025年3月19日、約半世紀に渡り愛され続けた普天間高校の売店が閉店しました。

閉店の理由は、宜野湾市のまちづくり事業に伴う歩道拡張のためです。

普天間高校はじめ同窓会のみならず、数年前から売店の存続のために水面下で動いてくださっていました。その甲斐虚しく閉店という運びとなっていました。

大好きな売店が閉店することは在校生だけではなく、卒業生にとっても大きな出来事です。

TSUNAGU 普天間では、最終営業日だけでも卒業生も売店のおばちゃんに会って感謝の言葉を伝える機会を設けることができないかと思い、普天間高校に相談しました。その結果、快諾頂き、かつ売店の内壁や床に「寄せ書き」を書くイベントも了承して頂けました。

最終日の早朝、おばちゃんたちはいつもと変わらずオムライスや「おにこ」を作りながら慌ただしく動いていました。

この日は、普天間高校放送部の密着取材をはじめ、県内のテレビ局やラジオ等のメディアも訪れていました。ただ当日は平日ど真ん中の水曜日。校門開放時間は午後1時から午後5時までの真昼間。

正直、卒業生向けにイベントを企画したものの、どれくらい卒業生が来店してくれるのか未知数でした。

しかし、午後1時を迎えると想像以上





の卒業生が来店し、売店内に入りきらないほどの人で溢れかえりました。訪れたみんながおばちゃんたちと言葉を交わし、色んな所に寄せ書きを書いていきます。プレゼントを持ってきた卒業生や、本土にいて来られない友達のためにスマホで店内を中継してる卒業生もいました。私たちの売店はこんなに多くの人から愛されているのかと感動！

授業終わりの在校生や先生たちも続々来店し、思い思いに過ごし、遂に閉店の午後5時を迎えました。

最後は売店の前で、おばちゃんたちのご挨拶を頂戴しました。その挨拶の様子を、百名以上の卒業生や在校生が取り囲み耳を傾けました。

「本当にうれしい。こんなに大きなイベントをしてもらって、これで終われるなんて本当に幸せ。メッセージいっぱい書いてくれてありがとう！本当に楽しく元気をもらってこれまでやってこれました。本当にありがとうございました。」

見守る関係者たちからの大きな拍手と共に売店は閉店し、最後はおばちゃんたちを囲んでみんなで写真撮影。最初から最後まで感動的な時間でした。壁や床に書かれた寄せ書きは五百以上。閉店後、おばちゃんたちが、一つ一つ寄せ書きを見て回っている姿は感慨深いものでありました。

私たちの普天間高校の「売店」。お疲れ様です、ありがとうございました！





2025年7月19日(土)に普天間高校文化祭が開催されました。

前日の金曜日は生徒や先生だけによる文化祭が行われ、土曜日が一般開放の文化祭でした。

今回潜入取材をしてきましたので、今の「普天間高校文化祭」の様子をお届けできたらと思います！

文化祭ってどんなこととしてたつけ？と、思う方々もたくさんいらっしゃるかと思います。

各年代で様子は異なると思いますが、今回は、基本的に各クラスで教室や別室で出店やカフェを営むクラスが多かったです。また、茶道部やサイエンス部などによる体験会、体育館では軽音部や演劇部のステージパフォーマンスも披露されていました。

校門をくぐってすぐ目についたのは、各クラスが作ったポスター。クオリティが高い(笑)。開催日に至るまで各クラスでSNSを使って宣伝も行われており、時代を感じました。

久しぶりに教室棟に入ると：熱気がすごい！人だらけ！廊下を歩くのも一苦勞です！

テーマカフェあり、レゴランドあり、カジノにアクティビティ、お化け屋敷や縁日もあり、これは

もはや文化祭ではなく学園祭では：!?と突っ込みたくなりましたが、どんなことでも最大限に楽しむ精神を垣間見れる文化祭でした。

その中でも注目したのが一年九組の「復活!! 普養館売店の懐かしの味」です。

まさに普天間高校独自の「文化」。

売店のおばちゃんと連絡を取り、直伝で「おにコロ」と「オムライス」の作り方を習得。当日は家庭科室で調理し、「おにコロの妖精」と「オムライスの妖精」が販売する教室に次々運んでくる形式で、売り切れても次から次へと妖精たちが届けてくれました。大盛況で卒業生や在校生がどんどん足を運んでいました。

「25年3月に閉店した売店を利用したことのない一年生たちが、よくここまで素敵な模擬店を作れたなあ」と感心しました。

その他にもテーマカフェが多く、ドラマを真似た「グランメゾン」、監獄カフェ、ディズニークフェなどがあり、内装もコスチューム





もかなりこだわっていました。
 お化け屋敷やカジノにも潜入
 したかったんですが、ものすごい
 行列で、泣く泣く諦めました。
 それほどの人だかりでした！
 最後に、普天間高校生がイベ
 ントにかける熱量の凄さはもは
 や伝統だなと感じました。
 そして、今回特に感じたのは
 女子生徒のパワーです。どのク
 ラスを見ても女子生徒が元気
 いっぱい取り仕切ってるように
 映り、こちらも元気をもらいま
 した！
 他校の生徒も沢山来ていて、
 いつの時代も普天間高校のイベ
 ントは沖縄トップクラスに楽し
 いんだなと感じることができた
 一日でした！



一年一組Eグループが取り組んだ「総合探究活動」をご紹介します！



近年、普天間高校では各クラス内でグループに分かれ「総合探究活動」という学習が行われています。普天間高校周辺地域が抱える問題を考え、解決するためにはどうしたらいいのかを生徒の目線で考えるという、一年間を通じた学習です。

その中で今回は一年一組の女生徒四名で構成されたEグループが取り組んだ「普天間地域の活性化」についてご紹介したいと思います。

以前とある生徒が言っていました、「普天間地域はさびれている感じがする。」「古い飲み屋が多く廃れている雰囲気がある」「酔っ払いが多いイメージで怖い」。

今の在校生は「普天間」に対しこんなイメージを持っているんだと感じたことがあります。

なので今回、在校生が地域活性化に着目したのも納得で

した。グループワークの中でEグループは「普天間高校生が地域の方々と関わる機会がない」という課題を見つけ、自分たちから地域のお祭りに出店して参加をすることで、お祭りを通じて地域の子供たちや大人たちとコミュニケーションを取りたいと考えました。

そしてEグループは普天間高校近くで毎年開催されている「いすのき通りフェスティバル」に出店してみようと動き出します。どの層をターゲットにして、何をするか。価格設定や当日のテント設営なども含め決めることは山のようにはありました。

何度も話し合って決めたのは「普天間高校ワークショップ」。オリジナルブレスレット作りやフェイスシールをすることになりました。

当日のテント設営や運営は、担任の先生やほかの



グループのクラスメイトの協力を得て一年一組総出で出店することになったのです。

当日はあいにくの雨模様です。タートしましたが、徐々に雨も上がり、ワークショップも賑わっていました。お客さんの多くは子供たちでしたが、同伴のお父さんやお母さんとも会話をしながら楽しそうに生徒たちは取り組んでいました。

後日、Eグループに話を聞くと色々学びがあったそうで、コメントを掲載させていただきます。

「今回の出店を通して、自ら行動することの大切さを学びました。普段学校ではわからないことがあれば先生たちが教えてくれますが、自分たちで何かアクションをしないと周りの人たちと協力することができないことが分かりました。この学びを社会へ出した時に行かせていたら良いなと思っています！」と語っていました。

地域の活性化も誰かが活性化させるのを待つのではなく、自ら行動してコミュニケーションを生み出すことから笑顔や面白い企画が生まれ、お互いが助け合うことで地域が元気になる。

そんな気付きを得られた素敵な活動だったと思います。



33期生の皆さまありがとうございます！



2025年11月23日(日)、ラグナガーデンホテルにて普天間高校33期生の「還暦リベンジ同期会」が執り行われました。なぜ「リベンジ」かというと、還暦の年に開催したかったのですが、コロナウイルスの影響で開催できなかったのです。それから3年の月日が流れ、幹事の皆さんが立ち上がり、今回なんと170名あまりの同期生が集いました！すごいですねー！

実は今回、幹事の幸喜さんからご連絡があり、同期会で集まった資金の一部をTSUNAGU普天間の活動に寄付したいという、ありがたいお話をいただき、取材を兼ねて邪魔させて頂きました。

会場ですまず思ったのは、還暦ってこんなにバワフルで若々しいのか！ということ。また、当時の先生も1名いらつしゃって元気に登壇して挨拶もしていました！その後、素晴らしい大先輩の前でご挨拶と寄付金贈呈式の間を設けて頂きました。

発起人の糸数さん、綾子さん、33期生の皆さま、本当に感謝です。

この度はお招きいただき誠にありがとうございました！

TSUNAGU 普天間
島袋隼人

Profession

沖縄県立中部農林高校 高校教諭(情報科)

渡慶次 順太 Junta Takeshi

2000年卒業 男子バスケットボール部所属

PROFILE

2004年 琉球大学教育学部生涯教育課程情報教育コースを卒業後、球陽高校の情報科教諭として社会人生活をスタート。臨任教諭として勤務しながら4回目の採用試験で合格し、嘉手納高校で正式採用となる。その後、教育センター研修員、石川高校、美咲特別支援学校を経て、現在は中部農林高校で教壇に立つ。

「現在の仕事・活動について教えてください。」
沖縄県の高校で情報科を教えて22年目になります。
最近は生成AIやデータサイエンスなど、情報の知識がますます身近になっていますよね。私の授業では「苦手な子も「ちよつと好きになる」「得意な子は「もっと夢中になる」「ことを大切に、情報分野にワクワクする生徒を育てることが目標です。」
放課後は、赴任後に立ち上げたパソコン同好会で生徒を指導。沖縄県IT選手権(表計算部門)に向け、Excelの問題を「より早く、より正確に」解けるよう、生徒たちの挑戦を全力でサポートしています。

「生徒の挑戦を最大限応援していきたい」
実際の働いてみて感じたことを教えてください。
一番のやりがいは、生徒が目標を達成した時の喜びに満ちた顔を見た瞬間です。特に今年、パソコン同好会が全国大会で3位に入賞したことは忘れられません。「入賞したい」という生徒の具体的な目標を聞き、試行錯誤を共にした末に掴んだ快挙。あの時の生徒の笑顔は最高でした。

「これから展望や夢はありますか?」
「分かります。楽しい授業を模索し続けること」
今、学校現場は教育DXの真っ只中で、個人端末を活用した学習が急速に進んでいます。私たち情報科教諭には、授業だけでなく、教育系アプリの活用などと同僚の先生方に研修で指導する役割も求められています。これは「教科」の枠を超えた重責だと痛感しています。
だからこそ、先生方と良いコミュニケーションを取りながら、生徒たちが「もっと分かりやすい!」「もっと楽しい!」と感じる授業形態を模索し続けることが私の夢です。
生徒一人ひとりに合わせた「個別最適化」と「専門的な学び」を両立できる授業を実現していきたいですね。



高校生のうちからやっておいた方がいいことは何ですか?

目の前のことに、何でも挑戦してほしいです。私の好きな言葉は「随所楽(ずいしよらく)」です。
やりたいことはもちろん、嫌なこともどうせやるなら「楽しんで」ほしい。「これを頑張るオレえらい!」くらいの軽い気持ちでいるのが、ちょうどいいと思っています。

高校で経験して、良かったこと/今に活かしていることは何ですか?

高1の学園祭でビデオ制作の監督をしました。8mmカメラでした(笑)。担任は私達の「やりたい!」を否定せず、どう実現できるか常に寄り添ってくれました。
上映会が満員になり、皆が笑顔になったのが原体験です。
私も先生のように、生徒の挑戦に寄り添いたいと思っています。



普天間高校生に伝えたいメッセージを教えてください。

沖縄では「普天間高出身」というだけで温かい繋がりが生まれます。
出身が一緒だとい「お!何期生?」と声をかけてしまいます(笑)。高校生の皆さん、今「やりたい!」と思うことに全力で青春し、いつか同僚の「先生」として再会できたら最高に嬉しいです。



沖縄県立中部農林高校

沖縄県のうるま市にある農業高校。今年で創立80周年となる。平成12年より福祉科を加えた5学科となる。平成29年からは高等支援学校も併設となった。

〒904-2213
沖縄県うるま市宇田場1570番地
098-973-3578
8:30-17:00
休 土・日・祝

Profession

株式会社スーパーアンダギー
代表取締役

元永 和哉 kazuya Motonaga

2005年卒業 野球部所属

PROFILE

沖縄県宜野湾市出身。普天間高校卒業後、福岡大学 商学部に入学。新卒でシャープ株式会社を経て、株式会社リクルートに転職。エージェンツ事業の営業責任者を経験し、沖縄で株式会社スーパーアンダギーを創業。ブランディング事業や若者のキャリア支援を目的とした転職エージェンツ事業を展開している。



「現在の仕事・活動について教えてください。」

ブランディング事業と若者向け転職エージェンツ事業「イザキャリア」を展開

株式会社スーパーアンダギーの代表として、ブランディング事業と若者向け転職エージェンツ事業「イザキャリア」を全国の都市部の求職者に対して展開しています。「世の中のB面に光を当てる」という理念のもと、誰も注目していなかった価値を信じ、届ける活動を推進。特に20代のキャリア支援に注力し、相談から求人提案、退職交渉のアドバイスまで一貫して伴走しています。

「実際に活動してみte感じたことを教えてください。」

沖縄から新しい未来を描ける若者を増やしたい。

県内の若者が挑戦できる機会そのもの



「自分がまだ十分に整っていないということです。だからこそ、私たちの役割は、一歩を踏み出せる環境や出会いをつくることだと考えています。」

自分の可能性を信じ、挑戦を重ねられる土壌を整えることで、沖縄から新しい未来を描ける若者を増やしていきたいです。

「これからの展望や夢はありますか？」

挑戦を楽しむ仲間と共に、新しい動きをつくり出すこと

沖縄に眠るコンテンツと一緒に磨き輝かせていくことです。

観光や文化、地域資源などに新しい価値を加え、次世代とともに発信していくことで、沖縄ならではの可能性を広げたいと考えています。

挑戦を楽しむ仲間と共に、新しい動きをつくり出すことが展望です。

推したい商品や求人情報などPRしたい情報、伝えたいメッセージはありますか？

成果と成長を重視し、沖縄発の事業に挑戦する仲間を募集。経験不問、主体性と挑戦を大切に、成果を出しながら共に成長できる環境です。

あなたはどのような高校生でしたか？

人間関係のバランスを取るのには上手かったと思いますが野球は下手でした。今思うと、心の底では上手くなろうという気持ちもなかったと思います。ごめんなさい。

進路はいつどうやって決めましたか？

なんとなく高3になってから、県外に出てみたいと思いました。外から見た沖縄はどう見えるのか気になってました。

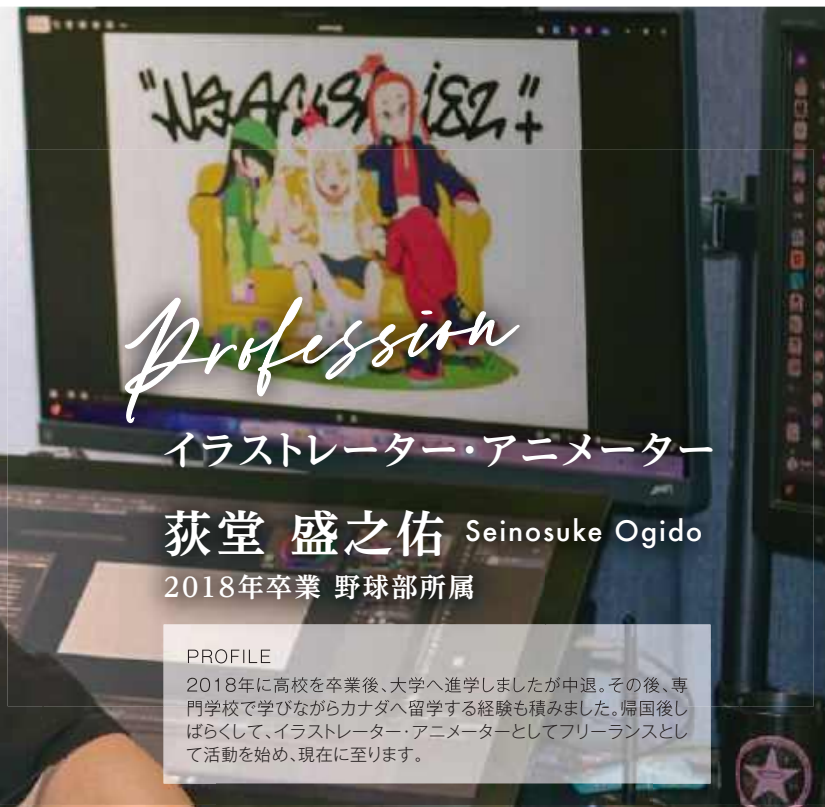
株式会社スーパーアンダギー

株式会社スーパーアンダギーは「ほしいモノ。ぜんぶつくる。」を掲げ、ブランディング事業と若者向け転職エージェンツ事業を展開する企業です。【東京支社開設予定】



〒901-2507 沖縄県浦添市西洲3丁目1-1 PARCOシティ howlive内
090-6860-4060
10:00-19:00
休 不定休





Profession

イラストレーター・アニメーター

荻堂 盛之佑 Seinosuke Ogido

2018年卒業 野球部所属

PROFILE

2018年に高校を卒業後、大学へ進学しましたが中退。その後、専門学校で学びながらカナダへ留学する経験も積みました。帰国後しばらくして、イラストレーター・アニメーターとしてフリーランスとして活動を始め、現在に至ります。

ー現在の仕事・活動について教えてください。

アニメーションおよびイラスト制作活動をしています

現在はフリーランスとして、アニメーションおよびイラスト制作を中心に幅広く活動しております。

アーティストのミュージックビデオやYouTubeの配信用アニメーション、SNS広告向けのショートアニメーションなどを制作するほか、キャラクターデザインやビジュアルイラストの制作にも携わっています。

また、展示会やクリエイティブイベントなどへの参加を通じて、作品発表や他のクリエイターとの交流にも積極的に取り組んでいます。



高校時代思い描いていた大人の自分と、今の自分は？

小さい頃は絵を描くことが好きでしたが、小中高と野球に打ち込むうちに絵から離れていました。

まさか将来、絵を描く仕事をしているとは当時は想像もしていませんでした。

高校で経験して、良かったこと/今に活かしていることは何ですか？

絵は基本1人で行う仕事ですが、高校時代に多くの人と関わり、コミュニケーションを重ねてきた経験は今の自分に大きく生きています。

チームでの制作やクライアントとのやり取りにもとても役立っています。



ー実際に働いてみて感じたことを教えてください。

新しい刺激や発見があり、自分の世界が広がっていく

好きなことを仕事にできる喜びを日々感じています。

描くたびに自分の技術の成長を実感でき、その積み重ねが大きな達成感につながっています。

また、仕事やイベントを通してさまざまな分野の人と関わる機会も多く、新しい刺激や発見があり、自分の世界が広がっていくのを感じます。

これからの表現の幅を広げながら成長していきたいと考えています。



制作実績

- ・PokéMinutes | ポッチャマと冬のドカ食いアニメーション
- ・『ポケポケ』新拡張パック「空と海の導き」広告アニメーション
- ・ずっと真夜中でいいのに。『形』MV【一部原画】
- ・Eve『ティーンエイジブルー』MV【一部原画】
- etc...

ーこれからの展望や夢がありますか？

より多彩で魅力的な世界観を形に

これからは個人での制作だけでなく、チームで一つの作品を作り上げる過程にも積極的に関わっていきたくと考えています。

アニメーションやデザインなど、自分の得意分野を生かしながら表現の幅をさらに広げ、より多彩で魅力的な世界観を形にしていきたいです。

また、将来的にはディレクターやデザイナーとして企画や構成の段階から関わり、作品全体の方向性づくりに携われるよう経験を重ねていきたいです。

MVやYouTubeアニメ、SNS広告用ショートアニメなど、多様な表現で企画から納品まで対応。ご連絡お待ちしております。
Mail: ozido0625@gmail.com

〒901-2226
090-8620-1625



Profession

株式会社沖縄タイムス社
事業局企画事業部

金城 実夢 Miyu Kinjo

2017年卒業 ダンス部所属

PROFILE

高校卒業後は琉球大学観光産業科学部(現:国際地域創造学部)に進学。大学4年生の時(2020年)に海外留学を試みるも新型コロナウイルスの影響で断念。21年3月に大学を卒業し4月に沖縄タイムス社に入社。入社から2年間は広告営業の部署を経験し、23年から現在の事業局企画事業部でイベント企画を担当。

これまでに、タレントのジミー大西さんの個展や沖縄初の花火×ドローンショー、豊見城市に今年オープンした沖縄金魚ミュージアムなどに携わりました。

その他、沖縄タイムスに掲載された記事を紹介する音声番組「サクッと沖縄」の月曜パーソナリティもしています。

沖縄タイムス社が主催するイベントの企画運営を担う部署に所属しています。どんなイベントを県民が求めているかを考えながら全国各地で開催されるイベントの情報を集め、年間のラインナップを決定します。内容が決まったら、収支の計算や広報プロモーション、インタビュ記事の執筆、チケットの販売営業から当日スタッフまでを一貫して担当しています。

本州と違い簡単には隣県に行けない沖縄では、舞台やコンサートなど様々な芸術やエンターテインメントに触れる機会が少ないと思います。そんな沖縄の皆さんに質の良い、本物の芸術・エンタメ体験を届ける一端に携われるところに魅力を感じています。

お金の計算からSNSを活用したマーケティング戦略、チケットを売るための地道な営業活動まで業務が幅広く大変なこともあります。

来場者が楽しんでいる姿や笑顔を見ることができ、やりがいの大きな仕事です。

イベントの企画運営や音声番組のパーソナリティも

現在の仕事・活動について教えてください。



高校時代でのチャレンジを教えてください。

高2の時に外務省のカケハシプロジェクトに参加したこと。ニューヨークで現地の高校の授業を受けたり日本文化のプレゼンをしたほか、ハワイからの高校生のホームステイ受け入れも経験しました。海外に行ける仕事がしたい!と考えるようになったきっかけのひとつです。

高校時代思い描いていた大人の自分と、今の自分は?

まさか私が新聞社に就職するとは…笑。学生時代は航空・旅行業界に憧れがあり日本中、世界中を飛び回るバリキャリになりたい!と思っていたので当時の私からすると完全に想定外。でも今の進路にも後悔はなく、想像以上に大人は楽しい!仕事も遊びも全力で毎日が充実しています。



笑顔を見ることができ、やりがいの大きな仕事

実際に働いてみて感じたことを教えてください。



高校生のうちからやっておいた方がいいことは何ですか?

興味のあることには臆せず挑戦してほしい!失敗も成功もたくさんの経験が将来の自分を支えてくれます。高校生でいられるのは長い人生でたったの3年間。部活や勉強など忙しい時期だと思いますが、自分の中にある“好き”や“楽しい”という気持ちを大切に毎日を過ごしてください。

挑戦していないジャンルのイベントを企画したい

これからの展望や夢はありますか?

音楽フェスやお祭りなどこれまで沖縄タイムスが挑戦していないジャンルのイベントを企画してみたいです。

「沖縄の〇月といえばこれだよね!」と沖縄の風物詩として県民の共通認識になるようなイベントを作れたらいいなと密かに思っています。

それからもう一つの夢は仕事で海外に行くこと。イベントだけでなく沖縄タイムスには記者や営業などいろんな職種があるので、取材や視察など仕事で海外に行くチャンスを作りたいです。

沖縄タイムス社

「沖縄に思いを寄せるすべての人のファーストメディアに」
日刊新聞発行を軸に文化事業や出版事業を行っています

〒900-8678 沖縄県那覇市久茂地2-2-2
098-860-3000(代)
① 部署による 休 部署による



電子新聞
「沖縄タイムス
+プラス」



沖縄タイムス社
コーポレート
サイト

Profession

MERIVAS MOTOBU、
ErgoFit etc.
個人事業主

金城 史隼 Fumito Kinjo

2006年卒業 バasketボール(バスケよりも野球大好き部)部所属

PROFILE

1987年産まれ58期生。小さい頃からなりたい職業がなく、沖縄国際大学を卒業後、自他共に性格的に合わないはずの公務員を目指すことになり、試験勉強をし2013年沖縄県庁へ入庁。働き始めて1週間でやはり公務員に向いていないことがわかり、なんだかんだ2025年9月に沖縄県庁を退職。

ー現在の仕事・活動について教えてください。

今は、脱サラをして主に3つの事業をしています。

①MERIVAS MOTOBU(メリヴァスモトブ)：サウナ付きヴィラの運営。
本部町に土地から購入しオーシャンビューサウナ付きヴィラを建設しました。沖縄県産品、県産素材を多様し地産地消の宿を心がけています。

②ErgoFit(エルゴフィット)：リレスト専門店運営。(パソコン作業の便利グッズ)
主にAmazonにて販売。市場調査、企画開発、パッケージやLPデザイン、動画制作のディレクション、広告戦略などを1人で一気通貫に行い販売。

③その他：1棟貸しの民泊、学生向けアパート、戸建賃貸を運営。

脱サラ後、宿泊施設や物販を経営。

ー現在の仕事・活動について教えてください。



高校時代の印象的なエピソードを教えてください。

家庭科の調理実習で「お弁当を作る」がテーマでしたが、調理実習当日の早朝に近所の海に行きルアー釣りをし、見事タチウオを釣り上げました。その魚を持って登校し、授業中に捌いて、おかずの一品に加えて先生を驚かすことができました。

普天間高校生に伝えたいメッセージを教えてください。

とにかく好奇心を大切に、わからないことは、すぐに調べてみましょう。知ることが増えると知識同士がつながって、思わぬアイデアが生まれます。世の中のアイデアやひらめきは、既存の知識の組み合わせから生まれます。だからこそ、知識や情報をたくさん集めてみてくださいね。



相手の予想を上回るサービスを提供すること

ー実際に働いてみて感じたことを教えてください。

読谷村にて民泊運営(エアビー)を4年ほど続けていますが、何が一番重要かと言えば、「清掃」です。とにかく「清掃」です。どんなに高級ヴィラであつても、清掃が行き届いていないとレビューが一気に下がります。

今は定年後の母親に丁寧に清掃してもらえているからこそ、高レビューが維持できていると実感しています。(母親様様です)

Amazonでの販売とも共通しますが、共にレビュービジネスなので、とにかくレビューが悪くならないようにするのが大変です。当たり前のことをしつつ相手の予想を上回るサービスを提供することがレビュービジネスには重要だと学びました。

今の仕事(活動)のやりがいを教えてください。

公務員を脱サラして、今は従業員を雇わず一人で好きなように仕事をしています。好奇心が旺盛で好きなことが多いので、毎日好きなことができてるのは幸せです。何より、組織や会社のルールに縛られることなく自由にスピード感を持って決断ができるところにやりがいを感じます。



これから先の展望や夢はありますか？

ーこれからの展望や夢はありますか？

サウナ付きヴィラのMERIVAS MOTOBU(メリヴァスモトブ)は、私自身が全国各地70施設以上のサウナを視察、研究してこだわりを詰め込みました。サウナ好きの人に体感してもらいたい、各メディア等で取り上げてもらえるようなサウナ付き宿を目指しています。

ErgoFit(エルゴフィット)については、元公務員でパソコン作業を一日中していた経験を活かした事業です。キーボード操作等の手首疲労軽減向け商品のバリエーションを増やし、事業をさらに拡大していきたいです。

新商品開発が好きなので、リストレスト以外の全く異なる商品開発に挑戦する予定もあります。



MERIVAS MOTOBU(メリヴァスモトブ)は、絶賛クラウドファンディング実施中!
2026年1月20日までクラファンにて50%割引宿泊券を販売。
詳細は→QRコードからインスタをフォローしていただき、ご確認頂ければ嬉しいです。

〒905-0208 沖縄県国頭郡本部町新里1350
休 ホテルのため年中無休。



Profession

普天満写真館
ヘアメイク 貸衣装部

仲地 真由美 Mayumi Nakachi

1990年卒業

PROFILE

普天間高校卒業後、那覇情報システム専門学校 情報経理科卒。普天満写真館経理で勤務(冬季期間)。結婚後仲地フルーツファーム勤務(夏期期間)。中部美容専門学校通信課程卒。国家試験取得後、美容師として普天満写真館勤務。

～ボランティア活動～

普天間小学校 PTA会長、宜野湾市PTA連合会 会長を経て

☆青少年健全育成協議会 文化部 副部長(現在)

☆宜野湾市 普天間中学校区 主任児童委員(現在)

☆宜野湾市商工会女性部 副部長(現在)

☆普天間一区域域支え合い協議会 役員(現在)

「現在の仕事・活動について教えてください。」

写真館とマンゴー農園、季節ごとに働き方を調整

普天間高校卒業後、現在は美容師として勤務しながら、秋冬は実家の写真館、春夏は夫の実家であるマンゴー農園を手伝う形で季節ごとに働き方を調整しています。

地域との関わりも大切にしており、行事や世代交流のサポートなど、無理のない範囲で活動が続いています。

多様な仕事を体験することで人とのつながりが広がり、学びを得ながら日々の成長につながっています。

「実際に働いてみて感じたことを教えてください。」

環境や役割が変われば求められる力も異なる

美容師として日々お客様と向き合う中で、技術以上に「人に寄り添う姿勢」が求められる仕事だと実感しています。季節ごとに写真館や農園の仕事にも携わることで、同じ「働く」でも環境や役割が変われば求められる力も異なることを学びました。

多様な現場に関わるほど、人との距離感や言葉選び、動き方の柔軟さが自然と身につく、それが美容師としての接客にも良い影響を与えています。忙しさの中にも、出会いや学びが積み重なっていくことに働く喜びを感じています。

「これからの展望や夢はありますか？」

安心して任せていただける存在を目指したい

これからは、美容師として培った技術と、人に寄り添う姿勢を大切にしながら、地域の方々に安心して任せていただける存在を目指していきたいです。



高校時代のイベントの思い出を教えてください。

学園祭ではお婆け役とメイクを担当し、友人の顔に特殊メイクを施した時に、たくさんの人からメイクの技術を褒められてメイクで人を笑顔にする事が出来ると言う思い出が深く心に残っています。

話題の作品のコスプレは子ども達に大人気▶



今の仕事(活動)のやりがいを教えてください。

美容師としては、お客様の表情が和らぐ瞬間に喜びを感じ、農園では作物を育てる喜びを通して季節と向き合う心を学んでいます。その積み重ねが日々の励みとなっています。



現在も続けている地域貢献を教えてください。

ハロウィン時期にはアニメキャラクターに扮し、近隣の小中学校を訪れて挨拶運動を行っています。子どもたちとの交流を通して、笑顔や活気に触れられる大切な時間となっています。

◀本人コスプレ



▲本人コスプレ

▼本人コスプレ



わる中で、人とのつながりや学ぶ機会が自然と重なっていききました。
派手さではなく誠実さを基盤に、日々の経験を積み重ね、心を通わせる仕事を長く続けられればと思っています。

普天満写真館

温かさがそっと伝わる写真館
Let's make a memory photo

地域に寄り添う写真館として、日常の表情や節目の瞬間だけでなく、ご自宅に飾りたくなる一枚を届けることも大切にしています。温かさがそっと伝わる写真館を目指しています。

〒901-2202 宜野湾市普天間1-27-9 普天満宮境内
☎ 098-892-4755 ☎ 10時～18時 休 木曜日



Profession

合同会社Life Free
代表社員

志良堂 幸次 Kouji Shiradou

1998年卒業 サッカー部所属

PROFILE

2002年に沖縄大学 人文学部 社会福祉学科を卒業し社会福祉士の資格取得。医療法人にてCSW、MSW、CMなど医療介護福祉の専門職として約20年従事した後、2021年(当時41歳)に独立。介護保険および医療保険等の支援事業を展開している。



「自分らしく生きる」を軸に、人の人生に寄り添う会社を運営しています。病気や障がい、年齢などにかかわらず、一人ひとりが「自分らしく生きる」ことを、社員も含めて、皆があきらめない社会を目指しています。そのため、看護・介護・地域支援を通じて、人の可能性を引き出す仕事を続けています。

本社のある北中城村を中心に、中北部・南部圏域まで拠点を拡大しながら、1人から独立開業した後の現在、30名超える社員で幅広い地域をサポートしています。

「現在の仕事・活動について教えてください。」
自分らしく生きるを支える会社運営

実際に働いてみて強く感じたのは、「思いやり」がすべての原点だということです。

相手の立場に立ち、自分にできることを一つずつ積み重ねることで、信頼や安心が生まれます。そして、それを支えているのは「チームワーク」です。仲間と支え合い、補い合うことで、個人の力を越えた大きな成果を生み出せる。

思いやりと協力が循環する現場こそ、人が、会社が、いきいきと働ける場所だと実感しています。

「実際に活動してみて感じたことを教えてください。」
思いやりの気持ちがすべての原点

「これからの展望や夢はありますか？」
自分らしく生きている実感が得られること

これからの目標は、「自分らしく生きる」を支える仕組みを、もつと多くの地域へ広げていくことです。

誰もが自分のペースで、心から納得できる生き方を選べる社会をつくりたい。そのために、医療や介護の枠をこえて、人と人がつながり、支え合える新しい形の地域づくりに挑戦しています。

働く人も利用者も幸せになれる環境を整え、「支える人が報われる社会」を実現することが、私の夢です。



高校時代のイベントの思い出を教えてください。

当時のイベントの印象に残っているのは、学園祭ですね。先輩から「シンデレラ」の青を引継ぎ、創作ダンスを創り、化粧に足毛剃り、度胸試しとしてパレット久茂地前スクランブル交差点で踊る。ものすごく度胸もつき、学園祭では最高の踊りができましたね。

高校で経験して、良かったこと/今に活きていることは何ですか？

高校からサッカーを始めた私は、「走る」ことを意識して経験不足を補う努力を続けてきました。苦しいときも自分にできることを意識し、最後まで粘り強く動く、その経験が、仕事で壁にぶつかったときにも前向き、あきらめずに挑戦し続ける力の源になっています。



今の仕事(活動)のやりがいを教えてください。

今の仕事のやりがいは、「その人らしい生き方」を支えられることです。看護や介護を通じて、誰かの「できた」「うれしい」という瞬間に立ち会えることが、何よりの喜びです。

また、チームで連携し、一人ひとりに合った支援を形にしていく過程には、多くの学びと成長があります。



「自分らしく生きる」を支えることを理念に、看護・介護・地域支援を展開。思いやりとチームワークで、安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

〒901-2311 沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場167-2
☎ 098-989-9860 ☎ 8:30~17:30 休土日祝日、12/29~1/3

Profession

75music(ナゴミュージック)
主宰

金城(名呉) 綾乃 Ayano Kinjo(Nago)

1998年卒業

PROFILE

沖縄県立芸術大学作曲専攻を卒業。
大学卒業後に県外へ出た事がきっかけで、菓の売り子、電気店でのデモ演奏、コールセンター、営業事務、ホテルスタッフの仕事を経験。「私はやっぱり音楽の仕事がしたい」と音楽講師へ。現在、音楽教室を主宰。日々勉強、日々奮闘中。

ピアノ講師としての指導歴は20年を超えました！(びっくり笑)
2歳から70代シニアまで幅広い年代に人気のお稽古事なので、常に刺激をもらっています。音楽を通して、キラキラした表情を見せたり、気持ちのいいかになったり、発散したり、飛び跳ねたり、心が豊かになるレッスンを目指しています。
未就学児の指導のヒントになるので、は？と取得したリトミックの資格を活かして、児童館で親子リトミック、保育園で園児たちに指導も行っています。
2018年には県内企業CM曲の作曲も。イメージと映像に音楽を加える事が面白くて貴重な経験でした。

ピアノ講師を軸に、リトミック指導やCM曲の作曲も

現在の仕事・活動について教えてください。



高校時代でのチャレンジを教えてください。

当時、卒業生が歌うオリジナル曲を募る伝統があったのですが、友人から一緒にやらない？と誘われて作った歌が選ばれ卒業式で歌う事に。本格的に作曲するの初めてだったので皆で歌った時の鳥肌と感動は忘れられません。その後の進路と仕事に大きく影響しました。

高校時代思い描いていた大人の自分と、今の自分は？

うっすら思い描いていた姿に+αが沢山ある感じです。遠回りしたと思った事も、無関係だと思っていた事も、結局は活かされて今の仕事に繋がっています。人との縁も。
大人になって「私も普天間高卒です！」のひと言で世代を超えて一気に距離が縮まるのは予想以上でした(笑)



音楽の専門知識は学んだだけで教える方は自分で探すしかない。
講師をはじめた頃は教材の多さに圧倒され、教材選択も大事だけど「どう指導するか」が大切だと気付くまでがきました。
経験して失敗する事、インプット→アウトプットを繰り返して徐々に自分のレッスンスタイルを確立して来たんだと思います。
そして保護者・レッスン生とのコミュニケーションの大切さ。
今は電話じゃなくSNSでのやり取りも多いので、どう伝えるか、どう伝えるかが難しい。出来るだけ顔を見て話す機会も作る様にしています。

知識は学んだだけで教え方は自分で模索

実際に働いてみて感じたことを教えてください。




進路はいつどうやって決めましたか？

志望校を決めたのは確か高1だったと思います。当時師事していた先生と親を大いに焦らせ(笑)ピアノ科は無理と判断、受験科を作曲専攻に変更し専門科目の先生に師事し始めたのは高2。のちの卒業曲の作曲とここが繋がるとは思っていませんでした。

子供にとって親や学校の先生以外によく会う大人として、教室に行けば愚痴や不安、想いを聞いてくれる先生がいる息抜きできる、なんか楽。「ピアノを弾いていたらイライラがどっか行った」と思える、そんな場所でもいいのかも思うようになりました。
子供たち、色々なお稽古事で忙しいので(笑)
2018年に出会ったフランスの音楽教育「フォルマシオン・ミュージカル」
私自身が子供の頃に受けたかった！という衝撃から、子供たちにこの楽しさを体験して欲しくて講座を行っています。今は講座を継続していく事が目標です。

フォルマシオン・ミュージカルの講座を継続していきたい



これからの展望や夢はありますか？



こどものピアノ/大人のピアノ
フォルマシオン・ミュージカル/リトミック
ソルフェージュ/音大受験ソルフェージュ
保育士試験対策

ピアノの椅子に座るだけじゃない、動き回るレッスンやります！

〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田4-7-16 101
070-5495-1852
9:00-18:30(曜日によって変わります) 休 日曜、祝日



新しい普天間の街で はたらく卒業生

Profession

琉球大学病院
看護師長

請舩 亮太郎 Ryotaro Ukemasu

2008年卒業 サッカー部所属

PROFILE

高校3年生の夏から1年間アメリカのオハイオ州に留学し国際文化を学ぶ。母親の影響もあり看護の道を決意し、2012年沖縄県立看護大学を卒業。同年、看護師への教育に力を入れている琉球大学病院へ入職、2025年度から看護師長に昇進、そして今に至る。

普天間高校生に伝えたいメッセージを教えてください。

在学中、進路や夢で悩む同級生をたくさん見ました。あの時の夢や希望に蓋をしたことを後悔してほしくないで、TSUNAGU普天間で先輩方の活躍を見て、みんなもさらにチャレンジ精神で世界中で活躍できるのを楽しみにしています。



新しい普天間で働くこと

当院が普天間に移転して、新しい建物や綺麗な景色を見ながら働くのは、仕事に対する気持ちの支えになっています。

また、私のデスクからは母校の普天間高校が見え、高校時代の思い出や、皆さんの夢や希望に向かって頑張る姿をモチベーションに頑張っています。

高校時代の印象的なエピソードを教えてください。

高校1年生からお付き合いした方に10年目でプロポーズし、現在で出会って21年目となり子供4人と楽しく暮らしています。ウェディングフォトも当時の校長にお願いし、1年生の教室やグラウンドで真っ白なウェディングドレスと普天間の冬服で写真を撮りました。最高の思い出です。



「現在の仕事・活動について教えてください。」
琉球大学病院の13階北病棟で働いており、病床数44床の患者さんの安全管理をしています。
がん患者さんの治療入院が多く、手術前後の全身管理とリハビリ促進、化学療法や放射線治療など、大学病院ならではの最先端医療を提供し、患者さんの社会復帰に向けて、日々看護を提供しています。
また、病棟には34名の看護師や看護助手が在籍しており、シミュレーション研修や教育を行いながら、思いやりの看護を提供するために、奮闘しつつ楽しみながら管理の仕事をしています。

「実際に活動してみて感じたことを教えてください。」
患者さんをサポートできることにやりがい
大学病院であるため、移植医療などの最先端医療を提供しています。
現在は消化器外科病棟に所属し、食べ物など口から入ってお尻から出るまでの臓器である、食道・胃・小腸大腸・肛門・肝臓・脾臓など、そして乳腺疾患のがん患者さんをみています。
人が生きていく上で欠かせない「食へて消化して排泄する」までを専門知識を持った様々な職種がチーム一丸となって、治療に向き合う患者さんをサポートできていることにやりがいを感じます。

「これからの展望や夢はありますか？」
自分らしく生きている実感が得られること
初めは、海外で活躍する看護師・保健師を目指し、普天間高校在学中に海外留学で語学も学びました。
しかし、病院で働く中で、教育や指導が好きだと気付いてから、様々な先輩とのご縁もあり管理者になりました。
今後は、大学院の教育や管理についてより深く学び、スタッフが看護のトキメキを持ち続け、働き続けながら学び合える環境の創造を目指して頑張ります。

琉球大学病院

沖縄県内唯一の大学病院であり、2025年1月に西原町から宜野湾市喜友名に移転しました。看護部は理念である「専門的知識に基づいた看護実践を思いやりの心で提供する」を使命とし、日々進歩する医療に対応した専門性の高い看護実践を目指しています。

〒901-2725 沖縄県宜野湾市喜友名1076番地
☎ 098-894-1301(代)



読谷・都屋の海景と地中海の味わいが出会う、リゾートダイニング。

朝の柔らかな光に包まれる朝食、開放感あふれるランチタイム、海風とともにくつろぐカフェ、そして水平線が染まるディナータイムまで。一日の移ろいをまるごと楽しめる、海辺ならではの特別な空気がここには流れています。

地元の恵みをいかした料理に、地中海のエッセンスを添えて。海、風、光、そして味わいがひとつに溶け合うような、心ほどけるひとときをお届けします。



Lunch 海とランチの、ごほうび時間

読谷・都屋の海を望むダイニングで味わうのは、選べるメインに加えて、旬の野菜を使ったサラダや、ふんわり香るパン、温かいスープ、そして食後の甘いひと口が揃うセミブッフェ。ゆったりと流れる海風の中、気持ちさがほどけるようなランチをどうぞ。

選べるメインディッシュ + ドリンクバー・セミブッフェ付 11:30 - 14:30 (14:00 L.O.)

選べるメインは9種類。メインの内容によって料金が異なります。その中でも人気メニューはこちら



ハーブ香るペンネアラビアータ ¥2,300

地中海ラソールシーフードパエリア ¥2,400

牛ハラムのファヒータ ピザタコスサンド ¥2,700

Dinner 夜色にほどける、大人のダイニング 17:00 - 22:00 (21:00 L.O.)

落ち着いた空間で、夕景から夜へと移ろう時間を楽しむディナータイム。お酒に寄り添うタパスをはじめ、沖縄の素材を生かした魚料理や肉料理をご用意。ワインやカクテルとともに、海辺のリゾートでゆったりとお過ごしください。



YOMITAN
LAZOR CLUB

ヨミタン ラソール クラブ

ご予約・お問合せ 098-921-9123



〒904-0322 沖縄県中頭郡読谷村波平2350
LAZOR SEA RESORT ANNEX 1F



いつも応援ありがとうございます！

ステキなプレゼントをご協賛いただきました！

P31にあるQRコードから、読者アンケートへアクセスしてプレゼントへ応募してください
2026年2月20日(金)23:59をもって締め切りとさせていただきます。

抽選で
1名様



〒904-0322 沖縄県中頭郡読谷村波平2350
LAZOR SEA RESORT ANNEX 1F
☎ 098-921-9123

商 品 YOMITAN LAZOR CLUB ペアランチ券

ランチ券のご利用期限は、2026年6月30日までとなっております。ご利用の際は予約をおすすめいたします。
必ず確実に期限内にご利用いただける方のみご応募をお願いいたします。

応募期間 2026年2月20日(金)23:59 締切

利用資格 普天間高校在学・卒業生に限りです。

当選発表 当選の発表は、TSUNAGU 普天間公式WEBサイト、公式LINE、Facebook、Instagramにて行います。
是非フォローして発表をお待ちください。

※本プレゼント企画のご応募によるいかなるトラブル・損害が発生したとしても、TSUNAGU FUTENMAは一切責任を負わないものとします。あらかじめご了承ください。※賞品の換金・転売はできません。また、当選者の都合による賞品の交換・返品はできません。※お預かりした個人情報、TSUNAGU FUTENMAが適切に管理し、応募資格の確認、抽選(重複当選がないことの確認を含む)、賞品の発送、お問い合わせ等にものみ利用いたします。





もしものときは、
すばやく駆けつけ。

セコム、しませんか？

セコム琉球グループ
アンバサダー
崎山 一葉 さん

駆けつける



「侵入異常」「火災」「救急通報」時、セコムが駆けつけます。

看護師と話せる

体調や健康のことなど、セコムの看護師に無料で電話相談できます。



在宅時も見守る

外出中はもちろん、おやすみ中などご家族が家にいるときも見守ります。



あなたの「大切」を、セコムする。



セコム・ホームセキュリティ

信頼される安心を、社会へ。

お見積もりは《無料》です。ご質問だけでも承りますので、お気軽にご相談ください。

SECOM

セコム琉球株式会社



0120-157-222




パール

だんぱち後のそばうまー



今日も普天間で、“男前”を仕立てて
60年(後2年で!!)



〒901-2101
宜野湾市新城1-22-5
☎098-892-6191
予約は奥山まで
赤ちゃん筆もやってるよ!!

Googleマップ
QRコード

| | |
|--|---|
| RKK中城総合物流センター（うるま市在） | 琉球ロジスティクスセンター（豊見城市在） |
|  |  |
|  | |
| <h2>琉球ロジスティクス株式会社</h2> <p>代表取締役社長 永山 実 沖縄県うるま市勝連南風原5194-35 TEL：098-989-5155 FAX：098-989-5156</p> | |
| <p>【正社員募集中!】 あなたの挑戦が、沖縄の物流を動かす!</p> <p>琉球ロジスティクスは2017年設立の若い物流企業。</p> <p>社員が理念や制度づくりに関わりながら、地域の暮らしを支える存在として成長中です。</p> <p>うるま市・豊見城市のセンターには冷凍・冷蔵設備や自動倉庫を導入し、省力化・効率化を推進。</p> <p>資格取得支援など学びの環境も整え、若手社員が多数活躍しています。ともに未来を築く仲間を募集中!</p> <p>お問合せ先：総務課 屋宜・池原 E-mail: h-yagi@rklogi.co.jp</p> | |

2025年 大普天間会に 参加いたしました



大普天間会では、皆さまを代表して共同代表の日本赤十字社 沖縄県支部 副支部長 上間優さんから応援資金をご支援いただきました。



普天間高校の校歌を即興で披露。大変盛り上がりしました。写真は 株式会社すこやかホールディングス代表取締役 宮里敏行さん



会終了後もTSUNAGU普天間への協賛金箱に寄付していただきました。最後に代表して、株式会社タイムスアドネクスト 代表取締役社長 石川達也さんから応援資金を受け取らせていただきました。



皆さまの前で、TSUNAGU普天間からの感謝をお伝えし、マガジン最新刊制作のご報告をさせていただきました。

【普天間会】

創設約10年。那覇地区で経済活動している普天間高校卒業生を中心とした企業交流会。沖縄経済界で活躍されている人を中心に、総勢70人前後の同窓生からなる会となっている。

2025年10月24日(金)那覇市久茂地タイムスビル1Fにある「Green&Bar YELLOW」にて、【2025年大普天間会】が開催！
TSUNAGU普天間も参加させていただきました。

普段は那覇地区を中心とした普天間会ですが、年に一度地域を広げて、沖縄で経済活動をしている普天間高校の同窓生が集う、企業交流会を開催しています。

今年も58名の同窓生が集まり、企業のトップから入社一年目の社会人の方まで、幅広い年代や役職の方々が集う会となりました。

企業間の情報交換や交流の他、懐かしい普天間高校の話や今だから言える話、普天間高校の校歌まで。

年代や企業の垣根を超えて交流できる雰囲気、先輩方が作ってくれる普天間高校らしさのある会となっています。

【TSUNAGU普天間への応援】

今回を含め4回目の参加になりますが、毎回TSUNAGU普天間のことを温かく応援していただいています。今回の大普天間会でも、応援資金の呼びかけや、参加者の皆さまへお話しする機会も作っていただき、たくさんのご支援ご協力の結果、67,000円もの応援資金が集まりました。

大普天間会でも応援してくださった同窓生の皆さま、また普天間会の運営の皆さま、本当にありがとうございました！

普天間高校同窓生の皆様からのご支援や応援してくださっている皆さまのおかげで、フリーマガジンを制作し沢山の方にお届けできています。

今後も普天間高校同窓生に喜んでもらえるマガジン制作や、TSUNAGU普天間の活動に励んでいきたいと思います。

那覇地域で経済活動をしている普天間高校卒業生を中心とした、企業交流会。年に一度、普天間会とは別で「大普天間会」という、沖縄で経済活動している普天間高校卒業生が集う企業交流会も開催。

事務局メンバー10人前後で毎月第三火曜日に、那覇市久茂地の居酒屋で定例懇親会を開催。普天間会の計画や、新しいメンバーの発掘などに励んでいる。

記事をご覧になって、ご興味のある方は、TSUNAGU普天間のメールまでご連絡ください。202008tsunagu@gmail.com



Africa

日本でダメなら海外へ

金城 拓真さん(2000年卒) アフリカ各国 アフリカ起業家

▼どのような経緯で海外へ？

海外へ行ったのは大学の時です。高校を卒業して、琉大に入るだけの頭もなければ、沖縄などに入る経済力がうちの家にはなかったんで、消去法で海外の大学に行こうと考えました。最初はインドネシアの大学に行こうと思って資料を取り寄せていたのですが、色々あって最終的に中国と韓国が残り、中国は途上国すぎる(北京オリンピック前で本当に途上国だった)と韓国を選びました。

その中で、「韓国語が喋れなくてもサポートする」と書いてあった大学に願書を出して、韓国語が全く喋れないのに入学した感じです。



▼どのような仕事や活動を？

大学生の頃に起業して、創業時は韓国車をアフリカのアンゴラという国に輸出販売をしていました。

大学を卒業後は日本車をアフリカのタンザニアへの輸出販売を始めました。当時、アフリカまで行つて車を販売している日本人はおそらく僕らしかなく、それで日本の経産省から「アフリカ内で中古車貿易に関する法改正」のいわゆるロビー活動を依頼されます。その依頼がきっかけとなり、アフリカ内のいくつかの国で実際に法改正に携わることができました。

このような経緯もあり、アフリカのいくつかの国で政府関係者と人脈ができ、港湾事業や資源取引といった仕事もさせていただいています。



▼海外での面白かったことやびっくりした経験はありますか？

以前、某日系企業の日本人社長の車（パジェロ）のエンジンが故障した時、地元の修理工場はパジェロにノアのエンジンを積んで修理を完了させました。パジェロのエンジンは国内に無いため、取り寄せに1週間以上かかる。それなら国内に多く出回っているノアのエンジンを積んで修理を完了させたとのこと。

しかし、パジェロとノアはメーカーも違います（三菱とトヨタ）し、そもそもパジェロのエンジンはコンピュータ制御がかかっていて正規のエンジン以外は起動すらしません。

それらを全て解決して修理を完成させる姿は日本ではまず見られない光景だったので面白かったです。



▼文化の違いで戸惑ったことやおもしろかったことはありますか？

つい先日、3件隣の家の人が結婚したみたいでした。その時に、その家の前の通り（僕の家の前の通りも）を通行止めにして、一晩中爆音を鳴らしてパーティーをしていました。

現地の人はそこに行けば飲み食いができるので喜んでいましたが、寝れないくらいの爆音を一晩中鳴らされるのはきつかったです。

▼アフリカのこれが好き

何かトラブルがあつても、前向きに対処する人が多いのがとても好きです。ガス管が劣化してコンロが使えなくなつた時に、炭を買ってきてお昼ご飯がバーベキューになったり、洪水で橋が壊れたら、急遽イカダを作つて向こう岸まで車ごと運んでくれたり。トラブルをイベントに変える力にはいつも驚かされています。



FMぎのわん9周年特別企画 FMぎのわん×TSUNAGU普天間 特別2時間生放送 「普天間高校卒業生大同窓会！」

FMぎのわんには普天間高校卒業生がパーソナリティを務める番組が多く、普天間高校の卒業生が誰でも参加できるラジオ番組ができたら楽しそうという思いから、ラジオの特別企画が立ち上がったそうです。

その際、卒業生と繋がりのあるTSUNAGU普天間にお声をかけていただき、ありがたいことにコラボ企画として参加させていただく形となりました。

もちろんラジオMCなどやったことのない私たちですが、長年FMぎのわんのパーソナリティを務める普天間高校卒業生、DJつねP（吉本常彦）さんとタッグを組んでのラジオMC、とても心強く安心感がありました。

いつもTSUNAGU普天間が何かとお世話になっているFMぎのわんの石坂様からお誘いいただき、コラボ開催が決定！

2時間の生放送ラジオということで、TSUNAGU普天間が初の生ラジオMCをさせていただきました。

FMぎのわん9周年特別企画 FMぎのわん×TSUNAGU普天間 特別2時間生放送「普天間高校卒業生大同窓会！」が2024年10月19日土曜日、宜野湾市喜友名にあるFMぎのわんで開催されました。



ラジオ放送当日。はじめはどうなることかと思いましたが、幅広い年代の方々がラジオに参加してくれました。現役の在校生から、FMぎのわんでパーソナリティをしている卒業生の方、番組中の生電話で参加いただいた方やSNSの告知を見て参加いただいた方、そして普天間高校の現役教員の方まで参加いただきました。もちろん皆さん普天間高校の在校生や卒業生。

生放送のラジオと同時に生配信も実施、FMぎのわんのツイキャスやTSUNAGU普天間のインスタグラムを使ったライブ配信も行い、ライブ配信でたくさんさんのコメントをいただきました。

番組内では普天間高校での話を軸に、様々な話で盛り上がりました。在校生からは、授業で取り組んでいることの告知や学校生活の様子、日々の課題の多さに嘆く話など、笑いを交えて話してくれました。

卒業生からは当時の普天間高校の思い出話や昔の普天間地域の様子。

「昔は学校の近くに映画館があったよ」「ケンタッキーもあったね」など、時代によって変わっていった普天間地域の話。今だから言える当時のことや、在籍していた部活の話。普天間高校の伝統行事、後夜祭の話などいろんな話題で盛り上がりました。

番組終盤には普天間高校の現役教員の方もラジオに参加、教員目線から見た現在の普天間高校や在校生の様子なども話してくれました。

気付けばあつという間の2時間。普天間高校の思い出を語り尽くす生放送ラジオ「普天間卒業生大同窓会！」は大盛況のなか幕を閉じました。

今回、初めての試みながらお声がけいただいたFMぎのわん様、また生放送にご参加いただいた在校生、卒業生の皆さまには大変感謝いたします。そしてラジオを聴いていただいたリスナーの皆さま本当にありがとうございました！最後に、一緒にラジオ番組を担当させていただいた吉本常彦さん、石坂まなみさん、本当にありがとうございました。

【FMぎのわん】



〒901-2222
沖縄県宜野湾市
喜友名1039
Gタウンビル2F
(TEL & FAX)
098-943-0094
(MAIL)
797@fmginowan.com

TSUNAGU 普天間 一同

ございました！
今後このような企画を開催できるようにTSUNAGU普天間の活動に励んでいきたいと思っています。

快適な住まいとくらしをお手伝い



株式会社 設備技研

〒904-2172 沖縄県沖縄市泡瀬1丁目10番13号

TEL (098) 934-1313 FAX (098) 934-4717

E-mail: soumu@setsubi-giken.co.jp

URL: <http://setsubi-giken.co.jp>

**建設業の未来を
一緒に創ろう!**



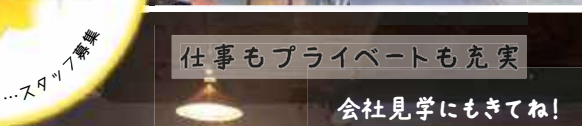
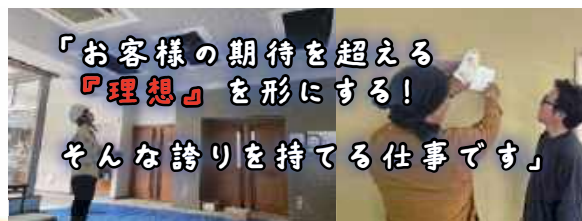
事業
内容

空気調和設備工事・給排水衛生設備工事・消防設備工事
水道施設工事・リフォーム工事・施工管理業務
施工図作成・各種申請代行業務・積算業務

人材募集中

<https://www.setsubi-giken-kyujin.jp>

詳しくは採用ページへ



有限会社リフォーム施工

Q 検索

常識を、YABUれ。
75th
Anniversary

設立 75 周年を迎えました

 屋部土建
YABUDOKEN

常識を、YABUれ。



Message

母校普天間高校で培った学びと精神が、今の私を支えています。未来を担う皆さんの活躍を心から期待しています。

頑張れ、後輩たち！

代表取締役社長 仲座 義人

普天間高校 39 期生
(1987 年卒)



未来へ羽ばたく君たちへ

屋部土建は、普天間高校の校訓「質実剛健 進取創造」の精神を胸に、文武両道に励む皆さんを応援します。この学び舎で培われる知性、たくましさ、そして未来を切り拓く創造性が、地域社会、そして世界へ羽ばたく大きな力となるでしょう。私たちは皆さんの夢を支え、共に未来を創造したいと思っています。



株式会社屋部土建

【浦添本社】 浦添市字港川512-55 ゆがふBizタワー浦添港川7階
【名護本店】 名護市港2-6-5



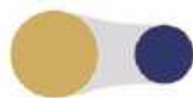
宜野湾伊佐にある

接骨院です



● 対応している主な症例(例) ●

寝違い／手根管症候群／腱鞘炎／足底腱膜炎
四十肩・五十肩／テニス肘／坐骨神経痛
スポーツによるケガ／肉離れ／ねんざ
成長期の痛み・オスグッド／交通事故によるケガ
骨折・脱臼(応急処置・医師の同意が必要です)



宜野湾スポーツ接骨院

ginowan sports lab

| 営業時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土・日・祝 |
|--------------------------------|---|---|----|---|---|----------------------------------|
| 午前10:00～14:00 最終予約受付時間13:30 | ● | ● | 定休 | ● | ● | ○ 午前10:00～13:00 最終予約受付時間12:30 |
| 午後16:00～21:00 最終予約受付時間20:30 | ● | ● | ● | ● | ● | ○ 午後14:00～17:00 最終予約受付時間16:30 |

TEL.098-975-9074

〒901-2221 宜野湾市伊佐2丁目7-11 大栄マンション 1階

LINEで
カンタン予約
お問合せも
お気軽にどうぞ



WEBサイト



Instagram





編集後記

マガジンも遂にvol.5を迎え本当にいろんな方々と繋がりました。今回のvol.5は卒業生や地域の事だけではなく、今の普天間高校をいくつか記事にできたことが何よりも嬉しく思います。これからも普天間高校・卒業生・地域を結びつけるコミュニティ作りに励んでいきます!(鳥袋)

今回皆様のご協力のもとマガジンvol.5を発刊することができました。本当にありがとうございます。マガジンvol.5の表紙は「普天間高校売店」となっていて、すでに懐かしさも感じます。今回も前作に引き続き、現役高校生から卒業生まで多くの方にご参加いただきました。とても見応えのあるマガジンに仕上がったので、読者の皆様に楽しんでいただけたら幸いです。是非マガジンの感想もお待ちしております。これからも応援宜しくお願い致します。(米村)

祝 マガジンTSUNAGU FUTENMA vol.5発刊です!
TSUNAGU普天間を応援して下さる全ての皆様に心より感謝申し上げます。2020年活動当初は「謎の団体、TSUNAGU普天間」として怪しまれていた私たちですが、vol.5を見てお分かりいただけるように、普天間高等学校との距離感はグッと近づいております。当初からは想像もできないほどに可能性が広がったTSUNAGU普天間を、引き続き応援よろしくお願い致します(高橋)。

マガジンを発刊するたびに、普天間高校生の絆の深さを感じ、「この高校を卒業して本当に良かった!」と心から思います。いつも温かいご支援、本当にありがとうございます! この一年、地域や高校の景色は大きく変わりましたが、卒業生同士の絆はもちろん、現役生とのつながりも広がり、普天間高校らしさは風化するどころか進化していると感じています。これからも世代を超えてつながれる場所を目指し、努力してまいります。引き続き応援よろしくお願い致します!(大城)

広 告



なごみキッチン

普天間のすのき通りの黄色い看板が目印。野菜たっぷりのうな一弁当が中心。ガッツリ系から女性やお子様でも食べれる小さいお弁当まで品数豊富。

出し骨から丸一日かけてじっくり煮込み、お客様に提供するまで寝かせて沸騰させてまた寝かせてを3回繰り返してやっと完成する沖縄そばが人気です。



〒901-2202 宜野湾市普天間2-1-16
☎ 098-893-0417
🕒 5:30~売り切れ次第終了
休 土日・祝日



次号ページオーナー様 活動資金支援者様 募集のお願い

今回の「TSUNAGU FUTENMA マガジン」を制作するにあたり、ページオーナー（掲載希望者）様&活動資金支援者様を募集いたします。ご協力をお願いいたします。次回「TSUNAGU FUTENMA マガジン」発刊は、3,000部（普天間高校、ページオーナー様&活動資金支援者様、地域のお店へ配布予定）2026年12月を予定しております。WEBサイト、各SNSにも掲載いたします。

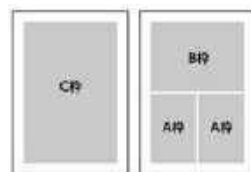
ページオーナー様 募集について

募集対象：普天間高校卒業生の皆さま
募集期間：2026年9月末
スポンサー：1ページ掲載／10,000円
プラン 1/2ページ掲載／5,000円
（写真、文字数等減）

広告を出しませんか？

TSUNAGU普天間は、皆さまからのご支援と広告収入により運営を行っております。そこで、広告協賛いただける個人・団体・企業様を広く募集いたします。皆さまのご協力のほど、何卒よろしくお願い致します。

- A枠 1万円 A4版×1/4P
- B枠 2万円 A4版×1/2P
- C枠 4万円 A4版×1P



活動資金支援者様 募集について

わたし達の活動や取り組みについてご理解いただき、支援金のご協力いただける方を募集しております。金額の決まりはありません。皆さまのお気持ちで結構ですので、ご協力よろしくお願い致します。

金額：2,000円～

方法：銀行振込のみ

①下記の口座へご入金をお願いします。

②可能な方は、左記のgoogleフォーム、または、TSUNAGUのメール宛へ支援金振り込んだ旨をご連絡ください。その際、お名前（振込名）・振込日・ご連絡先メールアドレスをご記載ください。



googleフォーム

<https://forms.gle/BS1R32AZ7n1pvkcF8>

Paypay銀行 ビジネス営業部 普通預金 5831555
ツナグフテンマシマブクロハヤト

コラム寄稿のお願い

下記のコラムにつきまして、次号掲載するコラムを寄稿していただける方を募集いたします。

どんな連絡方法でもいいので、ご連絡お待ちしております！

「新しい普天間の景色」
「無くなってしまう景色」
「海外で暮らす」
「あの頃の思い出がよみがえる一枚」

特集案の募集

次回以降はどのような特集を見てみたいのか、皆さまからのご意見やご希望をお聞かせください！

例えば・・・

「芸術関連の卒業生特集とかどうかな？」
「あの卒業生のインタビュー記事を読みたい！」などなど

出来るかぎり実現できるように取り組んでまいります！

！ 募集について 詳しくはこちら

詳しい内容・募集についての問い合わせは「TSUNAGU 普天間 公式WEBサイト」からご確認ください。

<https://tsunagu-futenma.com/wanted/>



プレゼントへのご応募& ご意見・ご感想をお待ちしています！

今回の「TSUNAGU FUTENMA マガジン」はいかがでしたか？

アンケートフォームを用意いたしましたので、プレゼントの応募、並びに皆さまからの貴重なご意見・ご感想、応援メッセージをお待ちしております。

<https://forms.gle/DNW8G1ii5CjTzR948>





設計から現場まで 暮らしをデザイン 現場でカタチに

設計施工 合同会社チセデザイン一級建築士事務所



インスタ・YouTubeは
チセデザイン で検索

家づくりは、設計するだけでは終わりません。
私たちは、設計から施工管理まで一貫して行うことで、
お客様の想いを“確かなカタチにしていきます”。
そんな想いから生まれた、設計事務所の家づくりです。



Cise Design チセ デザイン 一級建築士事務所

一級建築士事務所登録 第158-3931号

一級建築士登録 第369358号

建設業許可 沖縄県知事

沖縄県嘉手納町字水釜362-33

奥山 健二

(般-6) 第15172号

TEL/FAX 098-956-4049

携帯電話 090-5743-3295

普天間高校 42期生卒(昭和46・47生)

